

新年おめでとうございませう

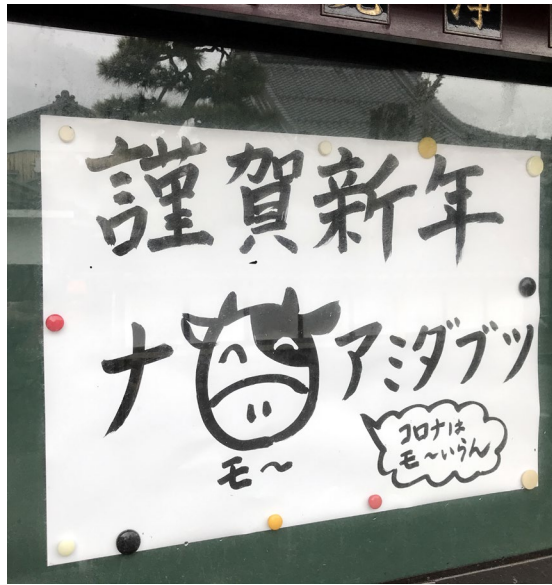
コロナ禍を乗り越えよう

AIがどれだけ進化しても、未来を知ることができないことは科学の常識だそうです。それは未知のことが多すぎて想定外のこと

私たちが想定外の新年を迎えました。私たちが想定外のこと

弥陀観音大勢至 大願の船に乗じてぞ 生死の海に 浮かみつつ 有情を呼ぼうて 乗せたもう

ルエンザの感染が激減しているそうです。コロナ禍をきっかけに新しい生活スタイルを創っていきましよう



明けましておめでとうございませう 苦惱多き日々

「仏像」と「仏さま」 本願寺の向かいにある龍谷ミュージアムへいくと、たくさんの仏像が展示されています。ガンダラ文化の傑作とか、鎌倉時代の作などと、とかく美術的価値が評価されます。

- 一つとせ 老僧愚作 一人じゃないぞと呼びかける 親鸞さまと二人連れ そりや有り難や有り難や 二つとせ ふるさといずこと聞かれたら 極楽浄土にございませう (以下くり返し) みほとけ様に見守られ 今朝も元気に目が覚めた (以下くり返し) 四つとせ 「世の中安穩」願えども 事件や事故は後絶たず (以下くり返し) 五つとせ 石より固い金剛の 信心一つでお浄土へ 六つとせ 難しお経は知らねども 笑顔と親切 経のうち 七つとせ 何べん聞いても有り難い 弥陀の呼び声 親の声 八つとせ やっぱりうれしいお念仏 朝夕唱えて感謝する 九つとせ コロナころなで大きわぎ 念仏の声はいっこうに 十とせ どうとう来ました八十五 やがては帰れる親元へ

新春

カルタ大会

江戸・明治時代から日本に伝わる懐かしい犬棒カルタです。

さてあなたはいくつ覚えて
いますか。家族で挑戦してみま
しょう。(一つ一点です。)

- い 犬も歩けば()に当る
- ろ 論より()
- は 花より()
- に 憎まれっ子世に()
- ほ 骨折り損の() (儲け
- へ 尻をひって() (つぼめ
- と 年寄りの()
- ち 塵も()となる

- り 律義者の()
- ぬ ()の昼寝
- る ルリもハリも() (光る
- を 老いては()に従え



犬棒かるた：ショウワノートより

- わ 若い時に() (せよ
- か 壁に() (あり
- よ 葦の穴から() (のぞく

- た 旅は() (世は()
- れ 良薬は口に()
- そ 総領の() (で)おっとりし
- つ 月と() (で)大違い
- ね 念には() (を)入れよ
- な 泣きつ面に()
- ら 楽は() (の)種
- む 無理が通れば() (ひっこむ
- ぬ 急がば()
- の 喉もと過ぎれば () (忘れる
- お 鬼に() (で)怖いものなし
- く () (い)ものには蓋
- や 安物買いの() (失い
- ま () (が)勝ち
- け 芸は() (を)助ける
- ふ () (は)遠くにありて想うもの

- こ 子は三界の()
- え () (は)異なるもの味なもの
- て 手紙はやりたし() (は)書
けず
- あ 頭かくして() (隠さず
- さ () (も)木から落ちる
- き 聞いて極楽見て()
- ゆ 油断() (火の)用心
- め 目の上の()
- み 身からでた()
- し 知らぬが()
- ゑ () (大王の)目にも涙あり
- ひ 貧乏() (なし)で忙しい
- も 門前の() (習)わぬ
経を読む
- せ 背に() (は)換えられず
- す () (は)身を食う